



明野ふくろう便



明野中央病院広報誌

vol.29



常勤医師 左から、中村、森、宮崎、大久保、松本、高谷、原、吉岩、藤川、牧野、木下

新病院長に

原克利医師が就任

新たな2023年度を迎えました。今年度は当院にとって大きな節目の年となります。4月1日付けで、2001年より長きにわたり病院長を務めた木下昭生が役職定年により院長職を退任し、新たに前副院長の原克利が病院長に就任しました。木下院長時代には建物の増改築やコロナ禍など幾多の困難も経験しましたが、皆様の多大なご支援のおかげで円滑なバトンタッチの日を迎えることができました。木下は今後内科医師、在宅医療介護センター長としての職責を果たして参りますので、変わらぬご支援をお願い致します。

原新院長は48歳、特に関節外科の分野で高い専門性を持つ新進気鋭の整形外科医です。勤勉、実直、温厚な人柄から職員の信頼も厚く、木下前院長も全幅の信頼を置く若きリーダーです。原院長をサポートする体制として、脊椎外科専門医の吉岩豊三が副院長に、麻酔科・ペインクリニック専門医の高谷純司が痛みセンター長に就任しました。私たち（中村、木下、藤川）は、若いリーダーが更に専門性の高い治療を追求できるようサポートして参ります。

当院は、気持ちも新たに、若い力で、今後とも地域医療に邁進して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

（理事長 中村 英次郎）

新病院長のご挨拶



▲院長 原 克利

本年4月より病院長を拝命しました原克利と申します。当院へは2014年7月に赴任し、これまで様々な経験を積ませていただきました。専門は整形外科で、主に関節外科の診療を行っています。

当院は、常勤医師11名をはじめ約200名の職員が、75名の入院患者さん、1日約280名の外来患者さんに対応しています。この4月には新たに「痛みセンター」を開設し、従来に増して充実したペインクリニック診療が期待されます。訪問診療、訪問看護、訪問リハビリなどの在宅医療への取り組みも今後益々期待される所です。

さて、当院は来年で創立50周年を迎えます。偶然にも私と同一年で、最近の医療を取り巻く環境は、超高齢化、新興感染症対策、電子カ

ルテへのサイバー攻撃など難問が山積んでいます。

「明野」の「中央」という病院名に込められた創立当初の先輩方の思いを継ぎ、これからも地域の皆様にも善の医療を提供できるように、病院の新たな歴史を築いていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

2022年診療報告

2022年は、コロナ禍の影響はありましたが、外来、入院の患者数、手術件数等は前年より増加しました。外来患者延数は73,676名、一日平均281名で前年比5%増加、入院患者数は2,203名、一日平均74.5名、病床利用率は98%で前年より微増、急性期病棟の平均在院日数は8日でした。

総手術数は1,742件で前年比115%の増加。これは昨年6月、牧野剛典医師(麻酔科)の入職

により手術が効率的に実施できるようになったこと、松本博文医師(整形外科)による脊椎手術の増加が要因と考えられます。また、大久保ありさ医師(形成外科)による手外科関連手術も大幅に増加しました。昨年導入した最新式の手術用顕微鏡による顕微鏡下脊柱管拡大減圧術は45症例でした。人工膝関節、股関節の置換術は、それぞれ308件、162件でした。今年、脊椎外科の分野で術中3Dイメージング、ナビゲーション装置O.A.R.I.S.(オーアーム)を導入しました。最新医療機器を駆使し、更に安全で低侵襲な手術治療を追求して参ります。

また、腰椎椎間板ヘルニアに対し

する椎間板内酵素注入療法(ヘルニコア)は、83例に施行され、これは年々増加傾向にあり、多くの患者さんが手術以外の治療法で痛みから解放されています。変形性膝関節症やテニス肘などに対するPRP療法も212件と著しく増加しています。できれば手術を回避したいという患者さんの希望を満たすものであり、今後も安全性を高め、かつ治療費負担も少なくて済むように工夫して参ります。

(理事長 中村英次郎)

主要疾患患者数 (人)

腰部脊柱管狭窄症	402
腰椎椎間板ヘルニア	158
変形性膝関節症	145
変形性股関節症	146
腰椎すべり症	137
腰椎圧迫骨折	98

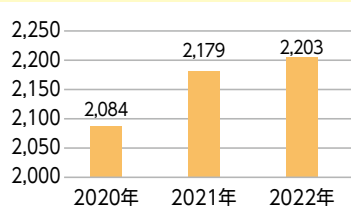
疾患別平均在院日数 (日)

腰部脊柱管狭窄症	9.0
腰椎椎間板ヘルニア	8.8
腰椎すべり症	10.0
変形性膝関節症	19.8
変形性股関節症	18.7
腰椎圧迫骨折	15.3

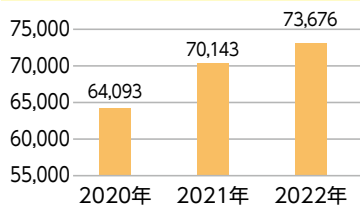
手術件数 (件)

椎弓切除術	138
内視鏡下椎間板摘出術	46
椎間板摘出術	65
脊椎固定術(後方)	106
椎弓形成術	45
人工関節置換術(膝)	308
人工関節置換術(股)	162
関節鏡下肩腱板断裂手術	28
関節鏡下半月板切除術	35
人工骨頭挿入術(大腿)	36
骨折観血的手術(大腿)	52
骨折観血的手術(前腕)	44
皮膚腫瘍摘出術	76
腱鞘切開術	171
神経剥離術	26
眼瞼下垂症手術	11

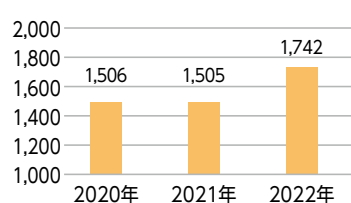
新規入院患者数 (人)



延外来患者数 (人)



年間総手術件数 (件)



痛みセンター長のご挨拶



▲痛みセンター長 高谷 純司

本年4月より痛みセンター長を拝命しました麻酔科の高谷純司と申します。

これまで当院では、痛みの治療の内容によって複数の治療室を使い分けていました。そのため、

1. 機器や治療室、人員の手配
 2. 治療室までの移動
 3. 患者取り違い防止の氏名確認
 4. 治療後の観察室までの移動
- などが必要で、患者さんには時間と手間をおかけしていました。

この4月に開設した痛みセンターは、最新のX線装置や高周波治療装置などを揃えた治療室とそれに直結する広い観察室で構成され、この専用治療室の開設により、従来より効率的なペインクリニック治療が期待されます。経験豊富な専任看護師や臨床工学技士、放射線技師とともに、

更に正確かつ安全な慢性痛治療の提供を目指します。



▲ペインクリニック治療室



▲リカバリールーム

副院長のご挨拶



▲副院長 吉岩 豊三

本年4月より副院長を拝命しました整形外科の吉岩豊三と申します。専門は脊椎外科で、手術において患者さんの体にできるだけ負担の少ない低侵襲な手術手技を提供できるように研鑽、努力を重ねて参りました。

た。脊椎を固定する手術の平均入院期間は、従来30日ほどでしたが、現在は約15日ほどに短縮しています。

本年1月、脊椎手術の新しいナビゲーションシステムを導入しました。O-arm® (オーアーム) という名称で、アルファベットのO (オー) の形をした移動式の画像撮影装置です。手術中に立体的な高精度の脊椎3D-CT画像をリアルタイムで作成することが可能です。その画像をもとに(ナビゲーション)して脊椎固定手術に用いる金属インプラントを挿入します。精度は1mm以内で、脊椎脊髄低侵襲手術の安全性・確実性が従来より更に高まること期待されます。

今後とも安心・安全な医療の提供を目指し努力を重ねて参ります。どうぞよろしくお願致します。





外来担当医師のご案内

QRコードを読み込むと当院ホームページの「外来担当医表」「医師不在予定」のページへアクセスできます



担当医師名		月	火	水	木	金	土
内科	明野中央 在宅医療介護センター長 木下 昭生	午前	○	○	○	○	○
		午後					休診
科	高木龍一郎	午前		○			
		午後					休診
形成外科	形成外科部長 大久保ありさ	午前	手術	○		手術	○
		午後	手術	○ 15:00~		手術	○ 15:00~

◎形成外科の診察は、原則として完全予約制です。受付窓口にてお申込み下さい。
外傷などの緊急性の高い患者さんはこの限りではありませんが、緊急性の判断はトリアージ
ナースが行います。



担当医師名		月	火	水	木	金	土
整形外科	理事長 中村英次郎	午前	○	手術	○	○	○
		午後	手術	手術	○ 15:30~	手術	休診
科	こつ・かんせつ・リウマチ センター センター長 藤川 陽祐	午前	○	○	手術	○	手術
		午後		手術	手術	○	手術
院 長	原 克利	午前	手術	○	手術	手術	手術
		午後	○	手術	手術	○	手術
副院長 こつ・かんせつ・リウマチ センター 脊椎外科部長 吉岩 豊三	午前	手術	手術	○	手術	手術	
	午後	手術	○ 脊椎専門	手術	手術	○	休診
松本 博文 第2木曜日午後休診	午前	手術	○	○	○	手術	
	午後	○	○		○	手術	休診
荻本 晋作	午前				手術		
	午後				○ 肩専門		休診
ペイン クリニック	痛みセンター長 高谷 純司	午前	○	○	○	手術	○
		午後	○	手術	手術	○	休診



INFORMATION



診療科目

内科・整形外科・リウマチ科
形成外科・リハビリテーション科
麻酔科・ペインクリニック内科
放射線科

受付時間

月曜日～金曜日 8:30～11:30
14:00～17:30
土曜日 8:30～11:30
日曜日・祝祭日 休診

病院理念

医療・介護を通じ、
患者さんの生活の質の向上に努める

基本方針

- 一、家庭的な優しい医療介護の実施に努めます
- 一、地域の皆様から安心信頼される病院づくりに努めます
- 一、患者さんひとりひとりの権利を尊重するように努めます
- 一、たえず医療介護の質の向上に努めます
- 一、地域の健康増進病気の予防に努めます

患者さんの権利について

私共は、患者さんの権利に関するリスボン宣言を遵守致します

1. 平等で最善の医療を受ける権利
2. 安全に医療を受ける権利
3. 治療を自由に選択し自己で決定する権利
4. 治療内容を知る権利及び知らないでいる権利
5. プライバシーが守られる権利
6. 他の医師や第三者の意見も聞き納得して治療を受ける権利（セカンドオピニオン）



- 大分駅より車で20分
- 高城駅より車で10分
- 米良インターより車で10分
- あけのアクロスタウンより徒歩5分



医療法人社団 唱和会

明野中央病院

発行日 2023年4月

〒870-0161 大分市明野東2丁目7番33号

TEL 097-558-3211 (代表) FAX 097-558-3709

E-mail owl@akenohp.jp

http://www.akenohp.jp/